

# English Summer School 2015

～アメリカの大学授業体験プログラム～



夏休み期間中の5日間、江古田キャンパスで「アメリカの大学の授業」を体験できます。

テンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)の外国人講師により日本人学生向けにわかりやすい英語で行われます。

TUJの外国人学生もアシスタント(SA)として参加します。

大学生対象コース

2015年8月3日(月)～8月7日(金) 9:30～15:30 (全5日間)

『リーディング・会話・ディスカッション—最新の英語ニュースで学ぶコミュニケーションの技法』

【会場】 武蔵大学1号館 4階 【受講料】 30,000円(税込)

## 申込み方法と受講までの流れ

①WEB申込

②受講料の振込

③受付完了の連絡

④開講

### ①WEB申し込み

武蔵学園ホームページ サマースクール申込み専用サイト (URL→<https://www.634.co.jp/seminar/form3.php>) より、【WEB申し込み】を行って下さい。

<入力項目>

名前、ふりがな、所属(学部と学籍番号を入力)、性別、住所、TEL、E-mail、備考欄にこれまでに受けた英語に関するテスト(英検、TOEIC等)の結果及び、海外滞在経験を記入してください。

### ②受講料の振り込み

下記銀行口座にお振込ください。

【振込先】

金融機関：みずほ銀行 池袋支店 (店番号230)

口座番号：(普通) 1523710

口座名義：株式会社武蔵エンタープライズ (フリガナ：カ) ムサシエンタープライズ)

【お願い】

お振り込みをされる際には、振込依頼人名として、「参加学生の名前」の前に「ESS」、後ろに「学籍番号」を付けてお振り込みください。

<例> 学籍番号：1161300、参加学生名：武蔵花子 ⇒ 「ESSムサシハナコ1161300」

振込完了後、本人控えは大切に保管して下さい。振込手数料は各自ご負担願います。

### ③受付完了の連絡

開講2週間前までに3Sにて連絡いたします。

### ④開講

9時30分までに教室に集合してください。

※定員になり次第、締め切ります。申込みはお早めに。

申込受付期間  
6月5日(金)～6月26日(金)

\* 登録に記載された個人情報は、プログラム運営以外の目的には使用いたしません。

\* 本プログラムの様子の一部を写真撮影し、来年度の本プログラムの広報目的でパンフレットに使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

## 【問い合わせ先】

・ 講座内容に関するお問い合わせ：武蔵大学国際センター

Tel 03-5984-3886

・ 受付に関するお問い合わせ：(株)武蔵エンタープライズ・サマースクール受付係

Tel 03-5984-3785

Aコース(大学生) 定員25名程度(2クラス) 『リーディング・会話・ディスカッション—最新の英語ニュースで学ぶコミュニケーションの技法』

認定科目：アカデミック・イングリッシュ1またはアカデミック・イングリッシュ2

単位数：1単位(「N」評価・認定は在学中の1回に限ります)。

認定方法：プログラム終了後、最終日8月7日(金)中に、修了証を添えて教務部へ申請(事前の履修登録は必要ありません)。

※スケジュール内容は変更となる場合があります。予めご了承ください。

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
9:30-10:25	イントロダクション  アイスブレーキング	ニュース1まとめ: 二人一組でプレゼンテーション  ●練習する  ●プレゼンする  ●クラスメイトとお互いのプレゼンに対して評価し合い、感想を述べる	ニュース2まとめ: チーム・ディベート  ●準備する  ●チームディベートする  ●講師とSAに総評を述べてもらい、優勢だったチームを決めてもらう	ニュース3まとめ: ニュースレポート  ●ウェブサイトにニュースレポートを投稿する  ●クラスメイトとお互いのニュースレポートを見て、評価し合い、感想を述べる	ニュース4まとめ: ポスタープレゼンテーションの展示  ●参加者とSAは、それぞれのポスターを1~3点(3点=Great、2点=Good、1点=OK)で採点する  ●合計点が多かった上位3名の参加者を発表する
10:30-11:25	ニュース1: エボラ出血熱に見るグローバリゼーションの影響  リーディングとボキャブラリー  ●記事を読んで情報を集める  ●ボキャブラリーを学び、ニュースの内容を理解する	ニュース2: 少年犯罪に見る実名報道の是非  ニュース記事の読解  ●日本の少年犯罪に関する新聞、雑誌、ウェブ記事を読む  ●同じ記事に対する各新聞社の書き方の違いを分析する	ニュース3: 2014年の明るいニュース  グループ・ディスカッション  ●心が温まるニュースをリストアップし、それらのニュースに共通することを考える	ニュース4: ソチ・リオオリンピックに見る国際イベントと経済効果  情報収集とデータの査定  ●各自、国際イベントを1つ選び、そのイベントがもたらす経済効果について情報を集める	ファイナルプロジェクト: ショートエッセイ  エッセイの基本  ●エッセイの構成を学ぶ  ●Thesis, Topic Sentenceの書き方を学ぶ
11:30-12:25	グループ・ディスカッション  ●エボラの拡大とグローバリゼーションの関係を考える  ●クラスメイトとシェアする	ディベートでの主張の仕方を学ぶ  ディベートスキル1: 主張をする  ディベートスキル2: 主張を裏づける情報源を調べる  ディベートスキル3: 証拠を提示する。	ニュースクリップの分析  ●英語圏のニュースクリップを一通り見て、全体の構成を分析する  ●ニュースクリップを少しずつ区切り、流れをノートに取る  ●ノートを元にペアでその内容を分析する  ●分析した内容を頭に入れて再度全体を見る	●経済効果について複数の情報源から情報を統合する  ●データを分析し、査定する  *コンピュータールーム	エッセイを書き始める  ●各自、4日間で学んだニュース1からニュース4の中からトピックを1つ選ぶ  ●そのトピックについて、1. 何を学び、2. それについて何をし、3. どのような感想を持ったかを書く
13:30-14:25	プロジェクト1: 二人一組でプレゼンテーション  プレゼンテーションの準備1  ●グローバリゼーションがもたらす利益・不利益について考える  ●情報を集め、プレゼン資料を作成する	ディベートでの反論の仕方を学ぶ  ディベートスキル4: 相手の意見に丁寧に同意・反対する  ディベートスキル5: 効果的に反論する  ディベートスキル6: 決議する	プロジェクト3: ムービーメーカーを使った心温まるニュース作成  プロジェクトの準備1  ●トピックを決定する  ●ニュースレポートを作成する	プロジェクト4: ポスタープレゼンテーション  効果的な視覚資料の作成の仕方と使用方法  ポスタープレゼンスキル1: 聞き手との調和  ポスタープレゼンスキル2: 要となる部分の強調  ポスタープレゼンスキル3: 重要なメッセージの強調	プロジェクト5: エッセイ  エッセイを仕上げる  ●エッセイを仕上げる  ●講師に提出する  *提出されたエッセイは講師がコメントを付記し、後日、武蔵大学を通じて返却します
14:30-15:25	プレゼンテーションの準備2  ●プレゼンの準備をする  プレゼンスキル1: アイコンタクト、姿勢、声量 プレゼンスキル2: 聞き手を惹きつける出だし プレゼンスキル3: 次の話に移行する時の合図	「少年犯罪の実名報道の是非II」についてディベート  ●参加者は「是非」どちらかの立場をとる  ●立場に沿って議論を構成する	プロジェクトの準備2  ●ムービーメーカーアプリの紹介  ●講師指導のもとで作業を進める	ポスタープレゼンテーションの作成  ●各自、ポスターを作る(ライティング)	各クラスで修了証書授与

英語を話す力が表面的で浅い「英会話」レベルの能力にとどまっている場合、興味深い、知的トピックについての会話は不可能です。このコースでは、考えを共有したり、相手に異議を唱えたりする際に必要なスキルを実践的に学ぶことによって、総合的な英語力の向上を目指します。授業の進め方としては、まず、世界的に議論されている様々な問題(例:テクノロジー、エンターテインメント、デザイン、ビジネス、科学、環境問題等)についての記事やリーディング・マテリアルで情報を把握します。その際、筆者の立場や主張を正確に理解することを目的とし、深く、分析するように読んでいきます。そして、その読解に基づいて参加者が自分自身の意見を組み立て、論理的にディスカッションする練習を行います。

このコースに参加することにより、ボキャブラリーや表現を豊かにし、英語圏の大学で求められる論理的な話の組み立て方や運び方、さらには、相手にわかりやすい英語(語彙、発音、語勢、音の強弱など)を用いることの大切さなどを学ぶことができます。